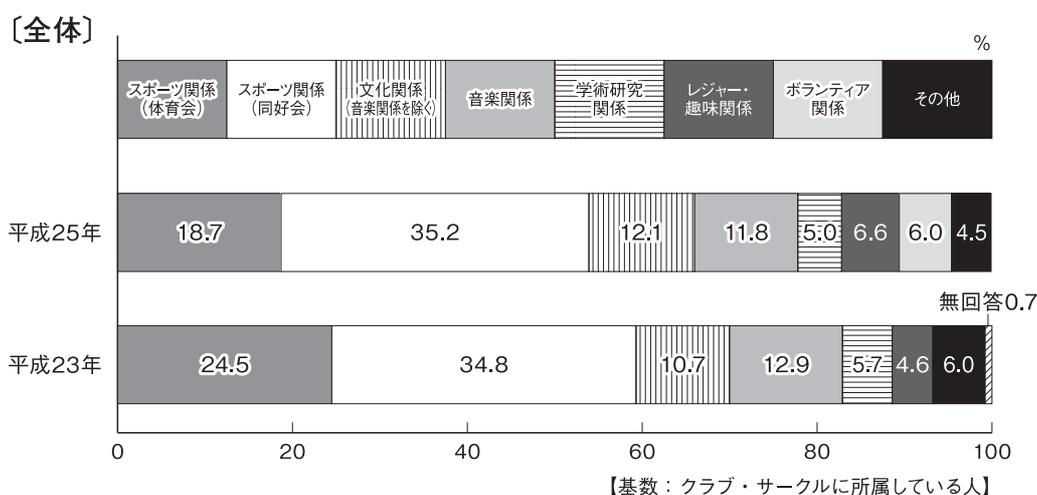


課外活動の種類

問14 あなたはどのようなクラブ・サークルに所属していますか？または、所属していましたか？



※今年度調査の回答項目のうち、「していない」と回答した割合を除いてグラフを作成。

所属している学生の半数以上がスポーツ関係

参加しているクラブ・サークルの種類では、「スポーツ関係（同好会）」が最も高く35.2%、次いで「スポーツ関係（体育会）」が18.7%で続き、スポーツ関係で半数以上の割合を占めている。平成23年度調査の59.3%に比べると5.4ポイント減少しているものの、スポーツが突出して高い傾向は平成15年度調査から変わっておらず、本学学生のスポーツへの興味、関心の高さがわかる。

クロス集計をみると、特に人間健康学部の学生については、スポーツ関係（体育会）への所属率が50.7%、スポーツ関係（同好会）への所属率が39.2%を占めている。一方で、総合情報学部の学生については、スポーツ関係（体育会）への所属率が8.0%、スポーツ関係（同好会）への所属率が26.4%という結果となった。

その他の種類については、「文化関係（音楽関係を除く）」が12.1%、「音楽関係」が11.8%、「学術研究関係」が5.0%となっている。これは、平成23年度調査と比較すると全ての項目において増加しており、本学学生のニーズの多様化を示す結果となった。

また、今回初めて回答項目に追加した「ボランティア関係」については、全体での所属率が6.0%であったのに対し、社会安全学部においては25.6%と、他の学部と比較して高い数値となっていることは特筆しておきたい。

今後も学生のニーズ把握に努め、学生が自ら考え行動する場を数多く提供していきたい。